

- ・ PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヶ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
 - ・ PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト [PETZL.COM](https://www.petzl.com) からダウンロードできます。

プログレスアジャスト

ユーザー情報

氏名

住所

ユーザーID

PPE情報

製品名

個別番号

製造年

購入日

初回使用日

製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Crolles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (R)

N/A

該当なし

1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

2. 予備的観察

個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。
耐用年数を超えていないことを確認してください。
新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. ロープの状態の確認

- ・ コネクタを全て外してください。隠れた箇所を点検できるように、保護スリーブおよびロープクランプをずらしてください。
- ・ 外皮に使用による摩耗や損傷 (切れ目、毛羽立ち、化学製品との接触による損傷等) がないことを確認してください。
- ・ ロープ全体を手に通し、芯の状態 (かたい箇所、毛羽立ち、柔らかいまたは潰れた箇所等) を点検してください。
- ・ ハーネスアタッチメントホールおよびランヤードの末端のロープの状態を確認してください。
- ・ 安全に関わる縫製の状態を全ての箇所について確認してください。繊維糸にゆりみ、摩耗、または切れ目がないことを確認してください。

4. ロープクランプの状態の確認

- ・ ロープクランプの状態 (傷、摩耗、ひび、変形、腐食など) を確認してください。

5. コネクタの状態の確認

- ・ コネクタの点検については、そのモデルの点検フォームを [Petzl.com](https://www.petzl.com) から参照してください。

6. コネクタの再取り付け

- ・ コネクタを再度取り付けてください。コネクタがロープクランプに正しくセットされていることを確認してください。
- ・ プラスチック製保護スリーブがコネクタを適切な位置に維持していることを確認してください。

7. 機能確認

- ・ 地上レベルでランヤードを支点にセットしてください。
- ・ ランヤードの長さ調節がスムーズに行えることを確認してください。
- ・ ロックの効き具合 (荷重をかけた際にスリップしない) を確認してください。

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

評価

使用を継続することができる

使用を継続することができない

点検者

団体名

日付

次回点検日